

らしんばん

議会報告



2016年12月議会号
発行日 / 12月31日

発行：静岡県議会議員 鈴木すみよし事務所

第7回全国工場夜景サミット(市内)



目次

1. 平成27年度決算・12月定例会の審議内容から P1
2. 常任委員会「総務委員会」での主な論戦から P2
3. 今期これまでの活動成果 P2・3
4. 今定例会で議決した条例 P3
地域の課題と進捗状況 P2・3
5. 議会外の視察・研究報告 P4
県幸福度ランキング P4
12月議会で決定した国へ提出される意見書 P4
ホットなつぶやき P4
県政相談窓口 P4

ハイライト



県が推進する全国規模C-NFサンプル企業展示会。



大淵地区文化祭取材したミャンマーTVクルー。



交流可能性について駐サイパン領事と意見交換。



中小企業団体との次年度要望への意見交換会。



中小企業団体の次年度要望を経産部長に提出。



大淵笹葉地区の県による支援構想を現地視察。



知事に対する会派次年度要望を提出し説明。

1. 平成27年度決算・12月定例会の審議内容から(12月1日～12月21日まで開催)

平成27年度一般会計などを対象とした決算審議が行われ、一般会計の歳入総額は、1兆2,272億8,400万円で、平成26年度に比べ305億4,400万円(率にして2.6%)増加し、また、一般会計の歳出総額は1兆2,135億8,900万円で、平成26年度に比べ335億1,000万円(2.8%)増加しました。

歳入歳出差引残額は、136億9,400万円で、平成26年度に比べ29億6,500万円(17.8%)減少しました。歳入歳出差引残額から平成28年度へ繰り越す財源80億3,800万円を差し引いた実質収支額は56億5,500万円の黒字となり、平成26年度に比べ1億5,800万円(2.7%)減少しました。

12月定例会議案では、まず地震・津波対策について今年、全国で相次いで発生した熊本地震などを踏まえ、改めて危機感を持ち、対策の充実・強化を図る。防災訓練では、県・市町と自主防災組織が連携し、救出救助、住宅の耐震化や家具の固定、水・食料等の備蓄の呼びかけ、避難所の開設と運営など、地域の特性を踏まえた地域防災力の一層の充実に努めていく。

東京五輪自転車競技の開催や、ユネスコグローバルジオパーク認定を目指す伊豆半島から、屋外広告物の設置を原則禁止とする大方針を掲げた。市町と連携し、規制の強化や違反広告物への徹底した是正を

行い、将来的には県下全域に広げていく。

「お茶の振興」は、「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例」を、「中小企業・小規模企業振興」では、「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」が制定されました。(詳細は後述)

そのほか、「エネルギーの地産地消」では、最新のIoT技術を活用し、地域内電力の需要と供給を効率的に調整する、「ふじのくにバーチャルパワープラント」や、「ラグビーワールドカップ2019」開催に向け、エコパスタジアムの改修、外国人観光客受け入れ促進のための、富士山静岡空港の空港機能の充実と利便性向上に向けた、ターミナルビルの増築・改修が始まります。

平成29年度当初予算の編成では、来年が後期アクションプランの最終年度であることから、その総仕上げに必要な施策を着実に推進させる。

次年度収支見込みでは、一般財源総額(収入)が本年度とほぼ同額が見込まれる中、社会保障経費などの義務的経費が増加することから、従来にも増して厳しい環境での予算編成となります。

平成28年度の補正予算では、クルーズ船受け入れの環境整備経費、国の経済対策に呼応した道路、港湾等国直轄事業費負担、給与改定などが主な審議内容でした。

今年度は、常任委員会は、総務委員会副委員長 特別委員会は、地方創生推進特別委員会副委員長
選挙区等調査特別委員会委員 子どもいじめ防止条例案検討委員会委員 に就任中



2. 常任委員会「総務委員会」での主な論戦から

経営管理部関係では、12月補正予算の県政全体における一般会計、特別会計、企業会計の概要(歳入・歳出・県債・基金残高など)や事業執行できず繰り越しとなった事業の内訳、**条例改正**(職員給与改定、雇用保険に関する条例、職員の育児休業・介護休業等介護者を介護する職員に係る時間外勤務免除制度に関する条例の改正)、**平成29年度当初予算編成方針、平成28年度における県税、地方消費税清算金および地方譲与税等の収入状況、県税における徴収対策と成果、宝くじの発売に関する取り組み状況、行財政改革推進委員会の取り組み、県職員のストレスチェック事業の取り組み**などについて説明を受け、質疑を行いました。審議事項のうち、一般会計補正では、公会計システム改修に関し、年度内に改修が終わらないことを審議するものです。

県政の財源となる**税収見込み**について、株価や為替の影響、アメリカ大統領選などに左右され、その動向調査のために**証券会社の協力により情報を得て想定し**、対策を講じています。

県税の徴収対策と成果については、収入未収額は平成22年度に197億円まで膨らみ、そのうちの8割を占める個人県民税収入率順位が全国最下位となったことを受け、県と市町において収入率の向上および収入未済額の縮減に向けた取り組みが報告されました。取り組みの結果、平成27年には収入未済額が94億円までになり、個人県民税収入率順位も40位までに向上しています。しかし、改善されたとはいえまだ十分な取り組みとは

言えません。県と市町が一体となって、更なる改善に向け取り組まなければなりません。

滞納対策は、県が直接徴収する分については、早期財産調査、早期差し押さえなどの迅速な滞納整理が行われます。市町徴収分については、県職員を派遣し徴収事務を支援を行うなどとしています。

平成29年度当初予算編成については、632億円の財源不足の厳しい財政状況の中、来年度が「後期アクションプランの総仕上げ」という位置づけで、事業の徹底的な見直しを推進し、重点施策費と義務的経費は削減しないものの、そのほかの事業については20%のシーリングを設けるとしています。

財政の健全性を確保するための取り組み推進として、事務事業の見直しの徹底、県債(通常債)残高の抑制、予算編成後活用可能な基金の確保などに務めるとしています。

危機管理部ほかでは、職員の給与改定と、新規に導入する「静岡県防災情報システム強化事業費」について、災害の際に各地の状況を高精度で伝える、「高所カメラの高感度化」と、「国・他県応援要員等への通信環境・機材の配備」の予算が計上されました。そのほか、台湾との「防災に関する相互応援協定」、「県地震防災センター」のリニューアルについて、静岡県地域防災訓練の実施結果、住宅用火災報知器の設置状況について、浜岡原子力発電所の状況、会計検査や基金運用状況、県職員・警察官採用状況、監査報告がありました。

3. 今期これまでの活動成果(お茶振興条例・新産業支援・リハ意見書・防災対策支援)

「静岡県茶の振興に対する県の答えを条例化」



お茶がもたらす効果に期待。

本年6月定例会にける、私の一般質問「静岡県の茶農家の生き残りをかけた振興策について」の知事答弁は、この12月定例会で可決された「**小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例**」制定でした。

条例では、「**子どもの頃からお茶に慣れ親しみ、お茶にまつわる歴史や文化について理解を深めることは郷土を愛する豊かな人間性を育む。**」とし、また、「**お茶が健康にもたらす効果などを明らかにしていく。**」としています。

県では、支援策について、今後設置される県民会議で検討する予定で、現場を預かる教育委員会では、柔軟な支援策を検討し、学校の大きな負担にならないようにしていきたいと述べています。(条例の概要は4.に記載)

「CNF(セルロースナノファイバー)支援と企業誘致」

この議会報告「らしんばん9月議会号」で報告した、私の先進地への自主調査とその報告は、**本県のCNF支援への取り組みを後押ししていると実感しています。**12月定例会産業委員会の質疑では、10月に富士市で開催された全国規模のCNFサンプル企業展示会開催や、12月8日に本県主導のもと四国4県、京都市および産総研ナノセルロースフォーラムとの間で締結された相互連携、協力協定などが報告され、**そこに関わっている人脈や調査結果が物語っています。**今後、富士市内には大手製紙会社のCNF研究施設や実証設備が設置される報道もあり、**本県の弱点克服が一步前進しました。ライブワークとして取り組みます。**



大手製紙研究所のサンプル

今後、富士市内には大手製紙会社のCNF研究施設や実証設備が設置される報道もあり、**本県の弱点克服が一步前進しました。ライブワークとして取り組みます。**

地域の課題と進捗状況 (各地の要望から)



富士山麓森林で実施した環境教育「制水工」づくりに参加したボーイスカウト。荒廃森林・森の機能を自ら体験。



2020年東京五輪の文化プログラムの一つ「富士の山ビエンナーレ2016」。旧富士川町の会場を視察。



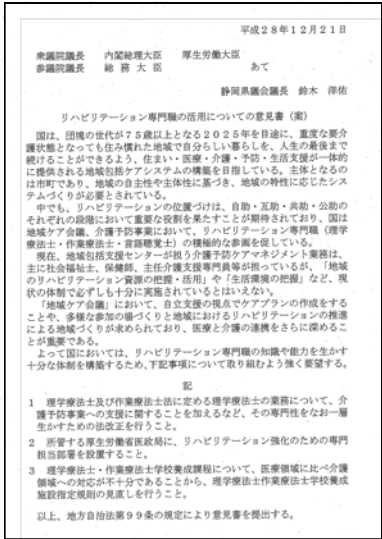
富士市立吉原第二中学校屋内体育館の落成式。財政難・少子化など今後の公共施設のあり方が大きな課題。



富士市ロゼシアターに開設された「ふじ・紙のアートミュージアム」。紙のまち富士市から発信する意義は大きい。

「リハビリテーション専門職の活用についての意見書」

リハビリテーション分野を担う、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士団体から要望を受け、静岡県議会として国(衆参両議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、総務大臣)に宛てた、意見書を取りまとめ、12月定例会で全会一致で採択されました。2025年団塊の世代が75歳を迎えるまでの「地域包括ケアシステム」を充実させる取り組みです。初原案作成に挑戦。



採択された意見書

「豪雨対策緊急整備事業の延長」



過去に災害が発生した又は災害が発生するおそれが高い箇所において、局地的な豪雨等に備えた緊急治水対策等を行い、安全・安心な生活基盤の確保する事業。平成27年度より2カ年事業で、年間25億円(計50億円)の予算で進めてきました。

河床の浚渫や土手の整備など、地域からの要望の多い分野で、本格的な整備には多くの時間と事業費がかかることから、県民目線で気付く危険箇所に対し、対策を講じる事業。平成25年の12月定例会で私が台風18号の各地での被害に対し、未然の対策を求めたことがきっかけとなった事業。来年度以降も継続できるよう、強く知事に求めており、知事は重要性を認識して、平成29年1月末にその結果が出ます。



水防団と危険箇所を視察。

その結果が出ます。

4. 今定例会で議決した条例の概要

「静岡県中小企業・小規模企業振興条例」

静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例(仮称)案の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ●中小企業・小規模企業振興を県の重要施策と位置づけ、基本理念や県の責務等を定める ●理念のみの条例とせず、関係機関の役割や振興のための施策を明確に位置づける ●規模の拡大を目指す成長発展のみならず、小規模企業の持続的発展の支援の重要性を明記する 	<p>総則</p> <p>1目的 ●中小企業・小規模企業振興施策を総合的、計画的に推進 ●地域経済の活性化、県民生活の向上</p> <p>2定義 ●各用語の定義</p> <p>3基本理念 ●中小企業・小規模企業の自主的な努力 ●中小企業・小規模企業は地域に重要 ●小規模企業へ配慮、持続的発展 ●各主体の連携、県民の協力</p> <p>4県の責務 5県と市町との協力 ●総合的な施策策定、実施 ●国、市町、関係団体との連携 ●中小企業・小規模企業の重要性についての県民等の理解促進 ●県は、市町に協力を求め、市町に協力</p> <p>6～11各主体の責務、役割等 ●中小企業・小規模企業等の努力 ●大企業の役割 ●教育機関等の役割 ●支援機関の責務 ●金融機関の役割 ●県民の協力</p>
<p>基本施策</p> <p>12～14施策実施のための取組 ●振興のための計画策定 ●中小企業・小規模企業等の意見の聴取 ●財政上の措置</p> <p>15～26施策の内容 ●経営の革新 ●国際的な事業展開 ●資金供給 ●販路開拓 ●人材育成・確保 ●中小企業組合制度活用 ●経営に有用な情報の提供 ●国際的な事業展開 ●産学官連携 ●事業継承 ●事業継続(BCP) ●支援機関機能強化・連携強化</p>	<p>小規模企業への配慮</p> <p>27小規模企業に適した支援 ●小規模企業の持続的な発展のための施策 ●商工会、商工会議所、中央会等による小規模企業に対するきめ細かな支援</p>

県内企業の9割以上を占めるのが中小企業・小規模企業であり、中小企業・小規模企業の振興に関する基本理念、県の責務、関係機関の役割、基本となる施策等を盛り込みました。

「みんなで取り組む健康長寿条例」(議員発議)

県民一人ひとりの主体的な取り組みによる「健康長寿日本一」の継続発展に寄与するための条例。

「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例」

小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例案の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ●小中学校の児童生徒の健全な発育の一助として、児童生徒の静岡茶の愛飲を促進することを県の重要施策と位置づけ、基本理念や県の責務を定める。 ●関係機関の役割を明らかにするとともに、小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議を設置する。 	<p>総則</p> <p>1目的 ●小中学校において児童生徒が静岡茶を飲む機会及び児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を確保することにより、児童生徒の静岡茶の愛飲を促進</p> <p>2定義 ●各用語の定義</p> <p>3県の責務 ●小中学校の実情に応じた児童生徒へのお茶の提供方法及び静岡茶の食育の機会の確保に関する助言を行うなど必要な施策を実施</p> <p>4小中学校設置者の責務 ●小中学校における給食の時間、休憩等の時間において、児童生徒が静岡茶を飲む機会を設けるよう努力 ●児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を設けるよう努力</p> <p>5事業者等の責務 ●県が実施する児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する施策に協力するよう努力</p>
<p>基本施策</p> <p>6小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議 ●小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議を設置 ●県民会議は、児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する事項を調査審議する</p>	

「静岡県子どもいじめ防止条例」(議員発議)

いじめ防止等のための対策に関し、基本理念、県の責務等を定め、いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進することにより、児童生徒が健やかに成長し、安心して生活できる環境づくりに寄与するための条例。



「ふじかわクイマラソン」の開会式。毎年4,000人近い参加者で賑わう。立ち上げてきた地元の皆さんに感謝。



就労支援B型事業所の利用者を対象としたライオンズクラブ主催の餅つき大会。障害を持つ人達への理解が進む。



鳥獣害被害に苦しむ富士宮市山間部を視察。電気柵の効果等を検証し、地元の農家から課題をお聞きする。



12月4日開催の地域自主防災訓練を視察。「大事な人。助ける前にはまず自分」の自助・共助の理解はまだ不十分。

5. 議会外の視察・研究報告

県とマリアナ交流調査、川内原発再稼働、県広報、青少年育成、農政調査



福岡市民防災センターは、模擬体験を通して、災害発生時の対応方法と行動力を身につけ、防災に関する知識を習得するなどの活動拠点。



九州電力川内原子力発電所は、東電福島第一原発事故後、初めて稼働した施設で、どのような安全対策を講じたのかを検証。



北マリアナ諸島政府と静岡県との交流の可能性について意見交換した。観光、スポーツ、医療・福祉、環境、教育など幅広いテーマで行った。



「子ども・若者育成支援強調月間静岡県大会」が磐田市で開催され、各地の独自の取り組みを行う様々な関連団体の活動報告に耳を傾けた。



首都圏在住の政治・経済・教育・文化・大使館などの関係者にお集まりいただき、静岡県の取り組み状況を伝える「ふじのくに交流会」に出席。



富士農林事務所管内の施策関連状況を、所長以下担当者と一日かけて視察。土地改良事業では、農業の効率化と集落の活性化を実感した。

2016年版都道府県幸福度ランキング

「**県民幸福度**」をご存じですか。静岡県は施策の方向性を導き出す指標とするため、**本県独自の「幸福度」調査**を行い、**県民や県外転出者を対象にした聞き取りを2016年度内に実施**するとしています。その調査結果は、**17年度までの県後期アクションプランの施策効果検証に役立て**るとしています。

一方で、民間の日本総合研究所などは、独自の「**都道府県幸福度ランキング**」を調査し発表しています。

それによると、2016年版では、「人口増加率」、「一人あたり県民所得」、「選挙投票率」、「食糧自給率」、「財政健全度」を基本指標とした本県の順位は**13位**、そのほか6分野各10指標の調査結果では、「健康分野**5位**」、「文化分野**23位**」、「仕事分野**21位**」、「生活分野**23位**」、「教育分野**26位**」で、**総合評価は10位**となっています。

県政相談窓口

地域の課題、道路・河川等の整備などについてのご相談窓口です。市と県、国の担当範囲が明確でない場合もありますが、こちらで判断致しますので、区別なくお気軽に問い合わせ下さい。

ご相談いただいた内容については、必要に応じ関係機関に確認しますが、内容に応じてお時間がかかることもありますので、ご容赦下さい。

◆12月議会で決定した国へ提出される意見書

- ① 住宅の耐震化促進のための支援の強化を求める意見書
- ② リハビリテーション専門職の活用についての意見書
- ③ 子育て支援の拡充を求める意見書
- ④ 再犯防止対策に係る支援の充実を求める意見書
- ⑤ 安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書
- ⑥ 難病対策のさらなる充実を求める意見書

◆ホットなつぶやき

12月定例会一般質問のトリは、我が会派のベテラン議員が演壇に立ち、知事不在時の危機管理について質問しました。知事不在日数について質問者と知事の認識が大きく異なり、知事は「プライドに関わることで看過できない。」と激高。そういえば、来年は知事選挙の年で、先取りした前哨戦だったかもしれません。

発行者：静岡県議会議員 鈴木すみよし事務所

「県政相談窓口」および「らしんばん」連絡先

静岡県富士市比奈1418番地の2F 417-0847

☎0545-34-0683 FAX.0545-38-0070

メールアドレス himena@tokai.or.jp

ホームページ <http://sumiyoshi.info/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/>

